

被災地のまちづくりワークショップ のお手伝いをしよう in 大船渡

**参加者
募集中!**
(1/20 締切)

注目!

地方行政に関心がある人!

注目!

まちづくりや
地方創生に関心がある人!

注目!

復興ボランティアの
活動をしている人!

東日本大震災から5年以上が経過し、最近ではメディアで取り上げられることも少なくなってきました。

その一方で、被災地域のまちづくりは着実に進んでいます。

私たちは、これまで被災地への復興ボランティア派遣などを行い、そしてこれからも行いますが、もっと多くの学生に被災地の「いま」を学んでもらいたい、と考えています。

本プロジェクトは、岩手県大船渡市で行われる「これまでとこれからの5年間をみつめるワークショップ」のお手伝いを通して、まちづくり・地方創生の実践を学ぶことを目的とし開催します!

本プロジェクトは、2016年4月に締結した「包括連携協定」に基づき開催します。

募集概要

日 程 2017年3月23日(木)～3月27日(月) 4泊5日(内、バス車中2泊)
※詳細は裏面参照。

(事前学習) 2月9日(木) 13:30～17:30

(事後学習) 4月8日(土) 午後

※時間は、事前学習等でお伝えします。

場 所 大船渡市魚市場 (<http://www.ofunato.fm/>)
(事前・事後学習) キャンパスプラザ京都6階 第1講習室(予定)

募集人数 12名

参 加 費 学生自己負担なし(食事代、保険、その他諸経費は自己負担。)

申込にあつての留意点

上記を充分理解し、全てのプログラムにおいて真摯に取り組むこと。

事前・事後研修を含む全ての日程に参加できること。(途中参加・途中

離脱も禁じます。)



大船渡市



大船渡市魚市場

被災地のまちづくりワークショップのお手伝いをしよう in 大船渡 ワークショップスケジュール

■2月9日(木) 13:30~17:30

「被災地のまちづくりワークショップのお手伝いをしよう in 大船渡」ガイダンス、大船渡市の復興計画とその取り組み状況についてのレクチャー、参加者全員でワークショップを行います。

講師：佐藤大基氏 大船渡市災害復興局 大船渡駅周辺整備室
山口洋典 災害復興支援室副室長・共通教育推進機構准教授
久保田崇 公務研究科教授（前陸前高田市副市長）



■3月25日(土) 13:00~18:30

これまでとこれからの5年間をみつめるワークショップ in 大船渡
(全体ファシリテーション 山口洋典 災害復興支援室副室長)

プログラム1 講義&ディスカッション

阪神・淡路大震災後の行政の取り組み（仮題）

講師：塩崎賢明 災害復興支援室副室長・政策科学部特別招聘教授

プログラム2 対話&QAセッション

副市長の務めと実践（仮題）

講師：角田陽介氏 国土交通省都市局まちづくり推進課企画専門官（前大船渡市副市長）

久保田崇 教授

プログラム3 講義&ワークショップ

私のこれまでの5年間とこれからの5年間

講師：大船渡市役所や(株)キャッセン大船渡などで復興事業に携わった現場リーダー

■3月26日(日)

ワークショップで学んだことをふまえて現地調査を行います。

■4月8日(土) 午後

活動について参加者全員で振り返り、学びや感想を共有します。

全体スケジュール

- 1月20日(金) 学内応募締め切り
- 1月27日(金) 参加者決定
- 2月9日(木) 参加者ガイダンス・事前学習
- 3月23日(木) 21:43 京都駅 出発
- 24日(金)~26日(日) 大船渡にて現地視察、ワークショップなど
- 27日(月) 6:16 京都駅 到着、解散
- 4月1日(土) レポート提出
- 4月8日(土) レポート発表会（後日、大船渡市へ報告します。）



応募方法 等

募集形式 学内公募による。

◎災害復興支援室 HP の「参加する (JOIN)」ページにて募集します。

募集期間 2016年12月19日(月)~2017年1月20日(金)17:00

応募方法 ウェブエントリーでの受付です。

※応募書類に不備がある場合には選考対象としない場合があります。

選考方法 エントリーシートに基づき書類選考を行います。選考内容については非公開とします。

主 催 立命館災害復興支援室

協力機関 岩手県大船渡市・(株)キャッセン大船渡・大船渡市魚市場



さんま水揚げ量 本州1位(平成27、28年)